



釜石市に仮設店舗街オープン

11月25日釜石市に34のお店が並びました。

12月17日には大槌町北小学校に39店が開店します

2011年12月14日 (財)日本老人福祉財団
103-0012 中央区日本橋堀留町1-7-7
Tel:03-3662-3611 Fax: 03-3662-3656

派遣活動終了から2か月後方支援を続けています

募金総額が1547万円に達しました

●これまでに寄せいただいた募金は1,547万9,365円になりました。募金は、寄附者のご意思を尊重した上で、以下の団体へ「配分」してきてました。

区分	配分先	金額	用途など	
義援金	日本赤十字社	4,681,000円	被災者の方々へ配分されています	
	中央共同募金会	2,010,000円		
支 援 金	(NPO)せんだいみやぎNPOセンター	300,000円	宮城県内のNPO等が行う救援活動に	
	(NPO)静岡県ボランティアセンター	1,000,000円	遠野「まごころ寮」を拠点とした支援活動に	
	(公益社団)日本認知症グループホーム協会	200,000円	被災した認知症グループホームへの緊急支援活動に	
	(社福)宮城県社会福祉協議会	1,000,000円	災害ボランティアセンターの運営など	
	(社福)福島県社会福祉協議会	1,000,000円		
	(社福)岩手県社会福祉協議会	500,000円		
	(社福)岩手県大槌町社会福祉協議会	1,000,000円		
	(社福)岩手県遠野市社会福祉協議会	500,000円		
	(NPO)遠野まごころネット	1,100,000円		大槌町など南三陸への支援拠点の運営
	遠野まごころネット東京事務所	100,000円		後方支援の拠点
	(NPO)被災地NGO協働センター	500,000円	このニュースの中で活動をお知らせします	
	サンタが100人やってきたプロジェクト	500,000円		
	(財)日本老人福祉財団	526,318円		「財団の支援活動へ」と指定された募金
計		14,917,318円	(残額 562,047円)	

●前号(10月17日)以後、11月に遠野市社協、遠野まごころネット、大槌町社協、被災地NGO協働センターへ計300万円、12月に遠野まごころネット東京事務所が開設され維持運営資金として10万円、「サンタが100人やってきた」プロジェクトに50万円を送金しています。

支援金送金団体の紹介

被災地NGO協働センター

●阪神・淡路大震災発生の2日後(1995年1月19日)に結成された「阪神大震災地元NGO救援連絡会議」の分科会の一つとして、同年8月に「仮設住宅支援連絡会」として発足した団体です。1998年4月から「被災地NGO協働センター」と改称されています。中越地震、能登半島沖地震、台風等の自然災害に即応した災害救援活動を行っています。東日本大震災では災害救援活動と「まけないぞう」事

業」の2つの活動で頑張っています。2000年「第12回毎日国際交流賞」受賞、2000年「国際ボランティア学会隅谷三喜男賞」を受賞されています。

「まけないぞう」って?

●震災の影響で職を失った人を支援するために、仮設住宅に住んでいたおばちゃんのアイディアから生まれたのが「まけないぞう」です。

全国から寄せられた新品タオルで「ぞうさん」をかたどった手ふきタオルを作って販売します。作り手の方たちの収入にもつながります。

被災地の「生きがい・仕事づくり」として1997年から継続して取り組んでいる事業です。

現在では、お手拭き型まけないぞう(400円)の他に、タオルをかけられるリング付きのリングぞう(500円)、東京の支援者を中心に作られたおしぼりで作られた「子ゾウのパオ」とセットにした親子ぞう(700円)を販売しています。



「サンタが100人やってきた」プロジェクト

●遠野まごころネットで被災地ボランティアを行ったKさんの発案で始まったプロジェクトです。

●Kさんは、ゴールデンウィークに三陸にボランティア活動に行き、そこで出会った一人の女の子と話をしていました。「お家が流されたから、今年のクリスマスにサンタさん来てくれないかもしれない。」Kさんは、「今年もサンタさんきつと来るよ!」と思わず答えていたそうです。「サンタさんをお願いするプレゼントは何?」女の子は「お母さん」…お母さんは津波で流されてしまっていたのです。

●「サンタはきっと来る」

と口にしたKさんは、サンタを多くの子供たちに、子どもだけでなく「昔子供だった人たち」に届けたいと、仲間を集めてきました。まごころネットのプロジェクトになり、サンタは500人を超えるまで集まりました。

●地域のコミュニティが少しずつ広がってきていますが、自立を支える様々な支援がまだまだ必要です。財団職員の派遣は終了しましたが、これから後方から支援を継続していきたいと思えます



募金箱での募金は終了いたしました

●募金箱を置いての募金活動は終了いたします。しかし…

●日本赤十字社や共同募金会を通じて被災者に渡る「義援金」、まだまだ継続する様々な支援活動に役立てるための「支援金」等の受け付けは、〈ゆうゆうの里〉事務所で継続しています